

令和7年10月31日

校庭の木々も少しずつ色を変えはじめ、日暮れも早まってきました。朝夕の冷え込みに、秋の深まりを感じます。

11月は、全校でスタンプラリー集会や持久走大会などを行います。子どもたち一人ひとりの秋が、少しでも実りの多いものになるよう取り組んでいきたいと思います。

11月の行事予定

5日(水) 東岐波地区授業の日(3-2・3-3…13:00下校)(3-1…14:10下校)

11日(火) 読み聞かせ・ジョギングタイム(1回目)

12日(水) スタンプラリー集会

13日(木) スタンプラリー集会予備日

14日(金) ジョギングタイム(2回目)

18日(火) メディアコントロール教室(3校時)

20日(木) メディアコントロール週間【27日(水)まで】

21日(金) ジョギングタイム(3回目)

26日(水) あおぞら号・ジョギングタイム(4回目)

27日(木) 持久走大会

28日(金) 持久走大会予備日

お知らせ・お願い

○持久走大会に向けて

11月4日(火)より、持久走大会に向けての練習「ジョギングタイム」を【11日(火)14日(金)21日(金)26日(水)】の中間休みに実施します。期間中は必要に応じて汗ふきタオルや水筒を持たせてください。体操服に着替えずに走りますので、走りやすい服装での登校をお願いします。また、体調が悪く、練習を見学する場合は、連絡帳で担任にお知らせください。持久走大会では、人と比べるのではなく、自分のペースでゴールするまで走り続けるよう、一人ひとりがめあてをもち、頑張る練習できるようにしていきたいと思います。

○図工で使う段ボールについて

11月の図工で段ボールを使って学習します。100サイズ(縦と横と深さの合計が100cm)くらいの大きさのもの(大きい場合は、学校で切ります。)を、一人一つずつ用意し、集めておいてください。よろしくお願いします。

なお、学校に持ってくる日については、学習の実施時期が近付いてきましたら、学級ごとに連絡します。

人権教育へのアンケート ご協力ありがとうございました

10/18(土)の人権教育参観日は、大変お世話になりました。また、たくさんのアンケートのご回答ありがとうございました。

お寄せいただいたアンケートの中から、いくつか紹介させていただきます。

保護者の方からの感想より

きょうだいがいるので、行き来し、全部を参観することはできませんでしたが、親切をしているところを探して、どんなことで困っているか、どんな気持ちになっているかを発表する内容でした。普段の生活の中で何気なくしていることやされているようなことに気付きながら、困っている人がいれば「何か力になりたい」という気持ちを持ち、してもらったことを当たり前思わず感謝を伝える、ということが出来る子になってほしいと思いました。大人でも難しいことですが、家族の中でも心がけたいと思います。

「親切」という言葉をテーマにして道徳を学習する授業参観を拝見しました。経験はあっても漠然とした気持ちで学習している言葉の意味を他の子どもや先生の助言をもとに「親切とは？」深掘りし理解を広げていく光景に好感がもてました。授業で教わった知識や感性を実際に行動に移せる学生が増えることを願っています。

とても大切な学習と思いますので、これからも分かりやすく、身につくような授業をよろしくお願いいたします。

相手も思いやり、行動することが「親切にする」ということであると学びました。見知らぬ人に親切にすることは、子どもの年齢や性格によっては難しいこともあると思います。これから成長するつれ、周囲の人との関わりも増えていく中で少しずつ自分なりの親切的な行動が、自然ととれるようになってくれればと思います。

また、親切にしてもらったときの気持ちを伝えることも大切で、「ありがとう」がしっかりとと言えるように、家庭のなかでも意識して言葉にしていきたいと思います。

親切をみつけるという内容、子供たち自らが考えて、どんなことをしたら相手が喜ぶか、相手の立場になって考えることが出来てよかったと思います。

今回、初めて人権講演会にも参加させていただきました。宇部市に住まれているときに、間違った知識により差別を受けとても嫌な気持ち、思いをされたはずなのに、また宇部に来てお話をされるのは私だったら嫌な思い出を思い出したくないので、できないと思います。宇部に来てお話ししてくださただけでも感謝しかありません。

今、世の中はたくさんの情報を簡単に手に入れることが出来ます。しかし、その情報がすべて正しいわけではありません。子どもたちには、誤った情報で相手を傷つけるようなことがないように今回のお話が届いていることを願います。

普段の光景にたくさんの親切があり、低学年でも分かりやすい授業だったと思います。

自分が優しい気持ちで接すると相手も優しい気持ちになる。お家でも兄弟げんか、親子での言い合いが絶えません。…だいたい、相手への配慮が足らず、伝え方が良くないことからだと思っています。後から、「ごめんね」と伝えることが出来るようになり、大人になり素直に謝る事ができずにいる自分に気づかされたり、子どもたちの姿から教わる事は日々たくさんあります。これからは、素直で優しい気持ちが広がり「ごめんね」ではなく「ありがとう」の毎日を過ごしていければと思っています。

人権教育を参観日に取り入れ考え直す機会をつくって下さり、ありがとうございました。

紙面の都合上、全部を紹介することができませんが、いただいたご感想、ご意見は、これからの人権教育や授業づくりに生かしていきたいと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。